

必見 図書館からのおすすめ本コーナー

本館2階
2/23まで



NHK 大河ドラマで話題の徳川家康について、小説や人物伝など多数の本を集めました。

あわせて、大人も楽しめる子どもの本を展示しました。近年、読み応えのある伝記や歴史小説などの児童書が、多数出版されています。子どもに限らず、世代をこえて共有できる内容です。



本館2階のおすすめ本は毎月内容を変えて展示しています。帷子分館・桜ヶ丘分館にも、季節にあわせたミニコーナーがあります。ぜひチェックしてみてください。

本館1階の展示 ■2/15(水)から3/9(木)まで■

難病の日図書館展(2月最終日はRDD 世界希少・難治性疾患の日)

RDD(Rare Disease Day)とは、希少、難治性疾患の患者さんの生活の質の向上を目指した、毎年2月の最終日に世界中で開催されるイベントです。難病について知るための本をご紹介します。

図書館利用に際して 引き続き、感染症拡大防止にご協力をお願いします。

*検温とマスクの着用にご協力ください。*本などに触れる前・後には手洗い・消毒をしましょう。

あたらしく入った本

分類	書名	著者名	出版者名
自然科学・医学			
452.9/ト/	東海地方の湧水湿地を楽しむ	湧水湿地研究会/編著	風媒社
	東海地方 41 カ所の湿地と、東海地方固有種を含む動植物 70 種以上を掲載した湧水湿地ガイドブック。地域ごとに見どころや楽しみ方を写真とともに紹介するほか、湧水湿地の「いきもの図鑑」「20 の質問」なども収録する。		
491.3/ニ/	ノドトレ	西尾正輝/著	メディカルケア・サービス
	いつまでも健康に食べるために必要な「飲みこみ力」の鍵を握るのは、ノドとノドの周囲の筋肉。嚥下機能を向上させるトレーニング・プログラムを、写真とともにわかりやすく紹介する。ノドトレ効果がアップする Q&A も収録。		
498.3/カ/	もの忘れしなくなる!脳の使い方事典	加藤俊徳/著	永岡書店
	名前が思い出せない、言葉がすぐ出てこない、うっかりミスが増えた…。「もの忘れ」の理由&対策法を脳科学の視点からアドバイス。もの忘れのタイプ別に、脳を成長させるトレーニングも掲載する。		

産業			
645.6/ホ/2	保護犬と暮らすということ	VOL.2	扶桑社
	保護犬を実際に迎え入れた人々の暮らしをレポート。ありのままの日常を紹介し、犬がいる生活の楽しさを伝える。ほか、保護犬譲渡会レポートなども収録。『天然生活』掲載記事に加筆・修正し再編集。		
686.2/シ/	名鉄岐阜線の記憶 1955-70	白井昭/写真	中日新聞社
	60年前の懐かしの街並み、沿線風景がよみがえる。電車が暮らしと共にあった時代の情景を活写した鉄道写真集。昭和30年代の名鉄・岐阜市内線、高富線、鏡島線、美濃町線、揖斐線、谷汲線のローカル色豊かな写真を収録。		
日本文学—小説			
913.6/アオ/	名探偵の生まれる夜	青柳碧人/著	KADOKAWA
	さえない男の恋を叶えた不思議な「願掛け」。その絡繰りとは？ 芥川龍之介×日常の謎、与謝野晶子×極限推理、宮沢賢治×怪異譚など、文豪たちが事件に挑む大正浪漫ミステリ全8篇。		
913.6/イト/	一睡の夢	伊東潤/著	幻冬舎
	「大坂の陣」の数年前。いまだ盤石でない徳川幕府を案じる家康。一方、豊臣家の威信凋落を肌身で感じる淀殿は、焦燥感を募らせていた。2人は雌雄を決する最期の戦いに活路を開こうとするが…。		
913.6/オガ/	地図と拳	小川哲/著	集英社
	ひとつの都市が現われ、そして消えた。日露戦争前夜から第2次大戦までの半世紀、満洲の名もない都市で知略と殺戮が繰り返され…。日本SF界の新星が放つ歴史×空想巨編。第168回直木賞受賞作。		
913.6/オキ/	ワンダーランド急行	荻原浩/著	日経BP 日本経済新聞出版
	会社をサボり、スーツで山に登った40歳の野崎修作。「日常」に戻ると、街も家も会社も、何かおかしい。どこかで聞いたような疫病が世界を分断し、新宗教の持つ票があらゆる選挙を左右し…。『日本経済新聞』連載を単行本化。		
913.6/カド/	江戸一新	門井慶喜/著	中央公論新社
	江戸が燃え尽きた「明暦の大火」。この大惨事に立ち上がった老中・松平伊豆守信綱は、町奴・花川戸の長兵衛を「斥候」として使いながら、「江戸一新」に乗り出し…。		
913.6/クボ/	タイム・オブ・デス、デート・オブ・バース	窪美澄/著	筑摩書房
	都心の古ぼけた団地で、姉と二人つつましく暮らすみかげ。明るい未来が思い描けず「死」に惹かれる彼女の前に、団地警備員を名乗る老人が現れ、日常は変わり始めていく…。		
913.6/タカ/	踏切の幽霊	高野和明/著	文藝春秋
	都会の片隅にある踏切で撮影された、一枚の心霊写真。雑誌記者の松田は、読者からの投稿をもとに心霊ネタの取材に乗り出すが、やがて彼の調査は幽霊事件にまつわる思わぬ真実に辿り着き…。		
913.6/チハ/	しろがねの葉	千早茜/著	新潮社
	戦国末期、採掘最盛期を迎える石見銀山。天才山師・喜兵衛に拾われた少女ウメは、銀山の知識と鉱脈のありかを授けられ、女だてらに坑道で働き…。渦巻く欲望と死に抗って生きる女の生涯を描く。第168回直木賞受賞作。		
913.6/ナカ/	祝祭のハングマン	中山七里/著	文藝春秋
	中堅ゼネコン課長の父と暮らす刑事の瑠衣。父の同僚が交通事故で死亡し、父も工事現場で亡くなった。父は会社に利用された挙げ句殺されたのではないかと。疑心に駆られる瑠衣の前に探偵が現れ…。		
913.6/ヤク/	罪の境界	薬丸岳/著	幻冬舎
	「約束は守った…伝えてほしい…」それが無差別通り魔事件の被害者・飯山晃弘の最期の言葉だった。明香里は自分の身代わりとなって死んだ飯山の言葉を伝えるために、彼の人生を辿り始める。『神戸新聞』他連載に加筆修正。		

開館時間【本館】平日 10:00～19:00 土日祝 10:00～17:00
【分館】全日 9:00～17:00

休館日 毎週月曜日、毎月最終金曜日
2月 6,13,20,24,27日

スマートフォン用
サイト



「図書館だより」2023年2月号 発行: 可児市立図書館 電話(0574)62-5120
資料検索・予約は <https://www.kani-lib.jp/> をどうぞご利用ください。